

県のGX関連施策について

「GX」（グリーントランスフォーメーション）とは、化石燃料をできるだけ使わず、クリーンなエネルギーを活用していくための変革や、その実現に向けた活動のことです。2050年カーボンニュートラルを実現するため、炭素に価格を付け排出者の行動を変容させる「カーボンプライシング」など新たな制度も始まっており、企業の対応が求められています。県では、GXや脱炭素経営に取り組む企業を支援するため、各種事業を展開しています。

・ [とやま脱炭素経営検討会（令和5年度）成果報告書](#)

検討会に参加した中小企業7社における脱炭素経営の課題や今後の取組み等をまとめた成果報告書を公表しています。



・ [富山県脱炭素サプライチェーン構築支援事業（令和5年度）取組事例集](#)

同補助金を活用した製造業の脱炭素化の取組み（温室効果ガス排出量や、LCA、GFPの算出、SBT認定取得支援等）について事例集を公表しています。



・ [今日から始めるGX推進セミナー（令和6年度）](#)

県内企業の実務担当者の参加のもと、国内外の脱炭素・GXの動向を学び、意見交換等を行ったほか、取組みのステップや県内外の多数事例をまとめた「手引書」の作成に取り組んでいます。（年度内に完成・公表予定）



・ [とやまカーボンニュートラルポータル（事業者のみなさんへ）](#)

事業者の取組みに関する各種解説、国・自治体の支援制度（補助金等）について、最新の情報を提供しています。



令和6年度事業「今日から始めるGX推進セミナー」